



令和7年4月7日発行
足立区立足立小学校
校長 加藤 憲司



学校だより

あだち

令和7年度
第1号

4月

〒120-0015 足立区足立3-11-5
Tel 03-3887-8891

HPアドレス <http://www.schoolweb.ne.jp/adachi/adachi-e/>

「期待の登校・満足の下校」の充実に向けて

校長 加藤 憲司

ご入学、ご進級おめでとうございます

本日、97名の1年生を新たに迎えて、全校児童563名で令和7年度（開校13年目）の教育活動がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、お子さんのご入学、ご進級、誠にありがとうございます。教職員一同、心よりお慶び申し上げますとともに、1年間よろしくお願いいたします。

昨年度は、「期待の登校・満足の下校」の理念のもと、学ぶ喜びや友達とかかわり合う喜びを味わえる授業などを充実させることにより、子供たちが満足して下校できるよう教育活動を進めてまいりました。ご家庭においても、学校で楽しかったことやできるようになったことなどを認め、励ましていただいたことで「期待の登校」につながり、結果として学校の教育活動が充実させることができました。今年度も引き続き「期待の登校・満足の下校」の充実に向け、ご協力をお願いいたします。

令和7年度 目指す学校像

(1) 全ての子供が学ぶ喜び、友達とかかわり合う喜びを味わえる楽しい学校

子供たちが学校で過ごす時間の多くは各教科等の授業です。この授業が子供たちにとって「わかる授業」であり、学ぶことが楽しいと感じることや、学習に主体的に取り組みながら友達と対話的にかかわり、学びを深めていくことが大切です。そのために、教員や子供がICTを日常的かつ効果的に活用していくことや、学校図書館の「よめる一む」や、授業で学んだことを確かめ、広げ、深める「まなべる一む」の利用促進を図ることで、学びの質の向上を図ってまいります。

(2) 教職員が一体となって子供の育ちを支え、その成長を共に喜び合える学校

(1)に述べた授業を全ての教員が実施していくために、今年度から新たに「校内研究」を実施いたします。現在、国では「令和の日本型学校教育」を担う教師の姿として、①環境の変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続けている教師、②子供一人一人の学びを最大限に引き出す教師、③子供の主体的な学びを支援する伴走者としての能力を示しています。1年間、子供たちとの研究授業を通して、教員も学んでいくことで、各教員が子供たちが「わかる授業」、学ぶ喜びを味わえる授業ができる力を高めてまいります。

また、一部教科担任制や学級担任間の授業交換により、授業の質を高め、各教科の専門性向上に努めるとともに、多くの教員が子供にかかわることで、学年全体の子供の育ちを支えてまいります。

(3) 保護者が我が子を通わせてよかったと実感でき、地域からも信頼される学校

今年度も、学校ウェブサイトやC4th Home & Schoolによる教育活動の積極的かつ定期的な配信や、授業公開、保護者会等の実施の工夫等により、情報発信に心掛けてまいります。また、保護者や開かれた学校づくり協議会と連携した交通安全や花壇整備、学力向上等につながる取組等につきましても、引き続きご協力をお願いいたします。

なお、保護者会につきましては、4月19日（土）と3月10日（火）に予定しております。特に、4月19日（土）は午前中の授業公開後の午後に保護者会（新規）を行います。土曜日となりますので、多くの保護者の皆様にご参加いただき、学級担任や保護者同士の親睦を深めていただければ幸いです。